小ホール特別企画

11月11日（火）13:00～16:30
大宮ソニックシティ小ホール
500席

講　演　● オンライン配信予定

いま豊かさとは何かを問う

暉峻淑子（てるおかいつこ）氏
（埼玉大学名誉教授・経済学者）

経済学者としてバブル最盛期に「豊かさとは何か」を著してベストセラーになり「経済大国」と浮かれる時代の風潮を厳しく批判した。住所地の東京・練馬区でさまざまな問題を地域の人たちと話し合う「対話的研究会」を長年にわたって毎月開催。近著は「承認をひらく―新・人権宣言―」（岩波書店2024年）。

映画上映会

ごはん

上映時間　１時間50分　安田淳一監督

あらすじ

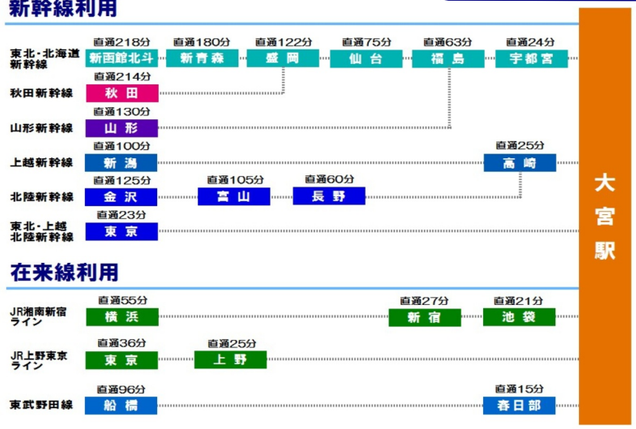
東京で派遣社員として働くヒカリは、突然の父の訃報を受け京都へ帰省する。父は、付近の農家のコメ作りを30軒分請け負っていたが、引き継ぐ農家は見つからなかった。ヒカリは、父を手伝っていた源八の足のケガが治るまで、田んぼの面倒を見ることを決意する。

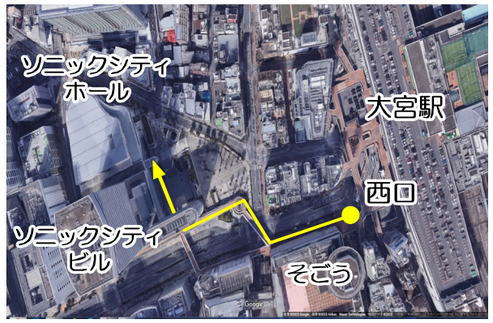
コメ不足、価格高騰がつづく日本の農業に迫る。美しく豊かな水田を背景に、コメ作りをリアルに捉えたヒューマン・ドラマ。コメ農家を引き継ぐことになったヒロインが農民の知恵と仲間に励まされ奮闘する。「侍タイムスリッパー」で日本アカデミー賞2冠の安田淳一監督は米農家との兼業生活。

大会参加申し込みについて

- 大会参加締め切り日（第１次）2025年９月30日
- 参加申込・参加費は各県連絡会・中央団体に出してください（オンライン配信の場合も同じ）
- 学習講座・分科会のテーマ・内容は、参加のしおり（９月発行予定）を参照してください。なお、当日までに内容を変更する場合もあります。
- 移動分科会は別に申し込みが必要。定員超の場合は抽選。

会場へのアクセス





- 大宮駅西口を出て歩行者デッキを通り徒歩6分
- そごうを左手に見て進むと、ソニックシティビルが見え、手前を右折、カプセルデッキをくぐるとソニックシティホールに到着

第５分科会
短歌募集!!
（テーマ自由）
参加出来ない方も是非!!

締め切り／９月30日必着

ハガキにて　〒170-0005　東京都豊島区南大塚3-40-8　大久保商事ビル3F
新日本歌人協会「高齢者大会」係
※短歌1首と名前・住所・連絡先（FAX・電話・メールアドレス）
※高齢者大会用と赤字で明記してください

メール申し込みの場合　　実行委員会メール sinnnihonnkajinn@gmail.com

まちから村からの連帯で　ひとりぼっちの高齢者をなくそう（メインスローガン）
分断・対立から共感・連帯へ　築こう平和と人の尊厳（サブスローガン）

2025年第38回

日本高齢者大会 inさいたま

11月11日（火）・12日（水）
大宮ソニックシティ

1日目 学習講座・分科会案内は次頁

11月12日（水）全体会 10時30分～13時00分終了（予定） 大宮ソニックシティ大ホール

記念講演

戦後80年、いのちの尊厳から平和を考える

芝田英昭氏

2006年の高齢者大会の記念講演を依頼されていましたが、娘の危篤を受けて井上英夫先生に代わって頂いたことがありました。2025年、戦後80年節目に再度のご依頼がありましたこと、光栄に思います。同時に、第38回大会の成功を祈念致します。
芝田英昭

■博士：社会学■社会保障研究者・水彩画家■城西大学現代政策学部非常勤講師■元立教大学教授■元立命館大学教授を歴任■著書に『社会保障のあゆみと協同』『占領期の性暴力』『歴史に学ぶ生命の尊厳と人権』など多数

全体会進行予定

- オープニング
  - 若いプロの太鼓集団「響」による、『秩父の屋台囃子』
  - 300人を超える大合唱
    『いのちの歌』『いつでも夢を』『折り鶴』
    ※一緒にステージで歌う方を募集しています。
- 基調報告
- 記念講演
- １分間スピーチ

合唱団参加申込は
埼玉のうたごえ協議会
TEL/FAX048-883-1634
peacesaiuta@gmail.com

参加費

１日　2500円　2日　5000円
オンライン参加費　1日　1000円
2日　2000円

小江戸川越のレトロな町並み

第38回日本高齢者大会inさいたま　中央実行委員会・首都圏（東京・埼玉・千葉・神奈川）実行委員会
〒164-0011　東京都中野区中央5-48-5　シャンボール中野504
TEL/FAX　03-3384-6654　Email　nihonkouren@nifty.com

1日目　学習講座・分科会・移動分科会　ご案内

11月11日（火）13:00～16:30　大宮ソニックシティビル

● オンライン配信予定

第１学習講座　13:00～14:30　会議室906

テーマ　患者窓口負担ゼロの社会保障
社会保障の自己負担を減らし、なくす

窓口負担と保険料の2重払い！おかしくない！？　病気には窓口負担のペナルティー？　医療・介護の負担増と給付削減が続く日本、欧州などの窓口負担ゼロのあり方を学び、今後の運動に活かします。

講師／唐鎌直義（佐久大学特任教授）

第２学習講座　15:00～16:30　会議室906

テーマ　軍拡・企業本位と社会保障の危機
～日本に社会保障の財源はないのか？～

戦後80年。21世紀の日本の経済社会は大きく変貌した。軍事費倍増と社会保障の削減。企業・投資家本位の政治で貧富が拡大、国民の生活と権利が著しく侵害された社会に転落した。なぜか？どうする？

講師／山田博文（群馬大学名誉教授）

第３学習講座　13:00～14:30　会議室602

テーマ　憲法25条をめぐる課題
（１）年金問題の現状と課題

今年「マクロ経済スライド」を温存した年金制度改革法が成立。今後十数年にわたり年金が下がり続け、現役世代の年金の大幅減額になる大改悪。現状と課題を学び、今後のたたかいに繋げます。

講師／木田保男（全日本年金者組合中央本部書記長）

第４学習講座　15:00～16:30　会議室602

テーマ　難聴、補聴器への補助獲得の運動は
広がっている・・・到達点を交流

加齢による聴力低下は孤立やうつ病、認知症にもつながります。全国で助成制度拡充の運動が広がっています。現状と課題を学び、全国の活動を交流します。各地の運動の教訓を持ち寄り参加しましょう。

講師／林　洋司（社会福祉士）

第５学習講座　13:00～14:30　市民ホール401

テーマ　戦争、核なき平和な世界を実現するために
ともに闘い「語り継ぐ」

戦争体験者が少なくなり、戦争をリアルに感じる機会が少なくなっています。平和運動を広げるため、戦争と平和を語り継ぐことが求められます。若者からも率直な提起を受け、話し合いましょう。

講師／岩本　悟（日本平和委員会事務局）

第６学習講座　15:00～16:30　市民ホール401

テーマ　原発問題を学ぶ

福島の原発事故があったにもかかわらず、いま原発の延長・新増設などの動きがあります。大飯原発の差し止め判決を出した樋口英明元裁判長を講師に≪原発問題≫を学び、私たちはどう行動すべきか考えます。

講師／樋口英明（元福井地裁 裁判長）

第７学習講座　13:00～14:30　会議室604

テーマ　高齢者の就労と問題、求められる対策

年金が足りず働く高齢者の低賃金・無権利な働き方や不当な扱いが深刻化、労働法制破壊の突破口にもされかねません。高齢者就労に取り組む事業団の苦闘も共有し、誰もが安心して働ける、具体的な対策と運動を考えます。

講師／松丸和夫（中央大学名誉教授）

第８学習講座　15:00～16:30　会議室604

テーマ　言葉の責任を考える

トランプ米大統領、日本でも立花氏や斎藤知事はじめ、フェイク情報、言い逃れが横行しています。政治家はじめ、誰でも言葉に責任が伴うのは当然です。どんな姿勢で言葉、情報を判断すべきかを学びます。

講師／藤川直也（東京大学准教授）

第９学習講座　13:00～14:30　会議室904

テーマ　お口の健康は全身の健康につながる

お口の健康は全身の健康にとても大切、介護予防につながります。高齢者には日頃の介護予防と医療費負担増を許さない社会保障を守る運動が大事です。「保険でよい歯科医療」の運動も呼びかけます。

講師／森元主税（歯科医師、保団連副会長）

第10学習講座　15:00～16:30　会議室904

テーマ　誰もが移動できる権利をまもるために

誰にとっても「交通」はくらしの重要な手段。各地のとりくみ、住民本位の交通確保には何が必要かを考えます。ＩＴ技術の活用やデマンド交通など、最新事情にも触れます。課題と運動の展望を交流しましょう。

講師／保母武彦（鳥取大学名誉教授）
進行／渡辺繁博（埼玉自治体問題研究所　事務局長）

第１分科会　13:00～16:30　会議室601

テーマ　「これっておかしくない？」から安心して
暮らす社会へ　―日本高齢者人権宣言を片手に

日頃感じている身近な困りごとから日本の社会保障の問題を考え、話し合ってみましょう。日本高齢者人権宣言を広げるためになにができるか、社会保障を中心に社会を変えていく展望を語り合いましょう。

助言者／鈴木　静（愛媛大学教授）

第２分科会　13:00～16:30　市民ホール402

テーマ　高齢者のくらしと人権を守る
地域の運動の交流

分断を煽り、自己責任を迫る悪政の中で「高齢者の窮状をほっておけない」と多様な活動が広がっています。「日本高齢者人権宣言」を軸に、住み続けられる地域づくり、地域高齢期運動連絡会の活動を交流します。

助言者／長友薫輝（佛教大学准教授）

第３分科会　13:00～16:30　市民ホール403

テーマ　介護問題…国民が苦しみ、負担しているのに
高齢者と現役、家族がアブナイ

介護保険25年。「介護の社会化」を掲げたものの、保険料を強制徴収されていながら、必要な時に必要な介護を受けられない「国家的詐欺」の事態。制度を立て直しするために何が求められるのか、ご一緒に考えます。

助言者／小島美里（暮らしネット・えん代表理事）

第４分科会　13:00～16:30　市民ホール404

テーマ　後期高齢者医療…制度のあり方と
当事者を中心とした運動の構築をめざして

年齢で区切り、保険料が上がり続ける欠陥構造の「後期高齢者医療制度」に変わる制度のあり方を学び、当事者が中心となり組織も強化・活性化する運動の方向を交流します。

助言者／寺尾正之（日本医療総合研究所・研究研修委員）

第５分科会　13:00～16:30　会議室905

テーマ　暮らしの中の思いを短歌に
短歌を生きる力に

高齢期は、人生を生き抜いてきた充実感と、老いゆく心身の苦しみの間にあります。「高齢者と短歌」の作品を広く募集し分科会ではその鑑賞を中心に、いままで詠われてきた「老いの歌」を学ぶ集いを開きます。

助言者／下村すみよ（『短詩欅学』発行人　『埼玉県歌人会』副会長）

第６分科会　13:00～16:30　会議室603

テーマ　憲法25条をめぐる課題
（２）生活保護の闘いの意義と現段階

「いのちのとりで裁判」は最高裁判所から「生活保護基準引き下げは違法」との判決を勝ち取りました。日本の社会保障運動史に残る歴史的なたたかいの成果と、損害賠償や、再発防止など、今後の課題とたたかいの展望を示します。

助言者／田川英信（生活保護問題対策全国会議事務局次長）

移動分科会１　埼玉県　さいたま市岩槻区

テーマ　農家と現地での食と農問題での交流
（定員30人）

埼玉県は、ブロッコリーやサツマイモなどの野菜の生産が盛んです。生産農家のリアルな現場に触れます。米価格の高騰、後継者不足、食料需給率など、安心で安全な「食」について問題意識を深めましょう。

協力／南埼玉産直ネットワーク

移動分科会２　埼玉県　熊谷市

テーマ　熊谷の戦跡ツアー（定員30人）

熊谷には終戦直前の8月14日の深夜に空爆。266人の命が奪われ、被害戸数は3,630戸、被災者15,000人以上。熊谷駅から約5キロの戦跡をめぐります。子どもたちに、空襲からの復興と、平和の尊さを語る石上寺のご住職のお話は必聴です。

協力／熊谷空襲を忘れない市民の会

移動分科会３　埼玉県　川越市

テーマ　川越ブラ歩き（定員60人　１組20人）

歴史と風情があるれる「小江戸」川越を、ゆっくりガイドを受けながら歩きます。蔵造りの町並みや、菓子屋横丁、時の鐘などのみどころがたくさん！「時代を旅する一日」を楽しみましょう。

協力／全日本年金者組合埼玉県本部

夜の交流会　うたごえ広場　18:00～20:00

会場　さいたま市民会館おおみや５F
レクリエーションルーム（大宮駅東口徒歩6分）

「うた」は健康づくり！「うた」は活力！主役はあなたです！みんなで楽しく「うた広場」生バンドの伴奏で、みんなで楽しく歌いましょう。「童謡」「唱歌」「フォークソング」「歌謡曲」「季節の歌」・・・伴奏する「フェアトレード」は、城南保健生協、東都生協の組合員、職員のバンドです。